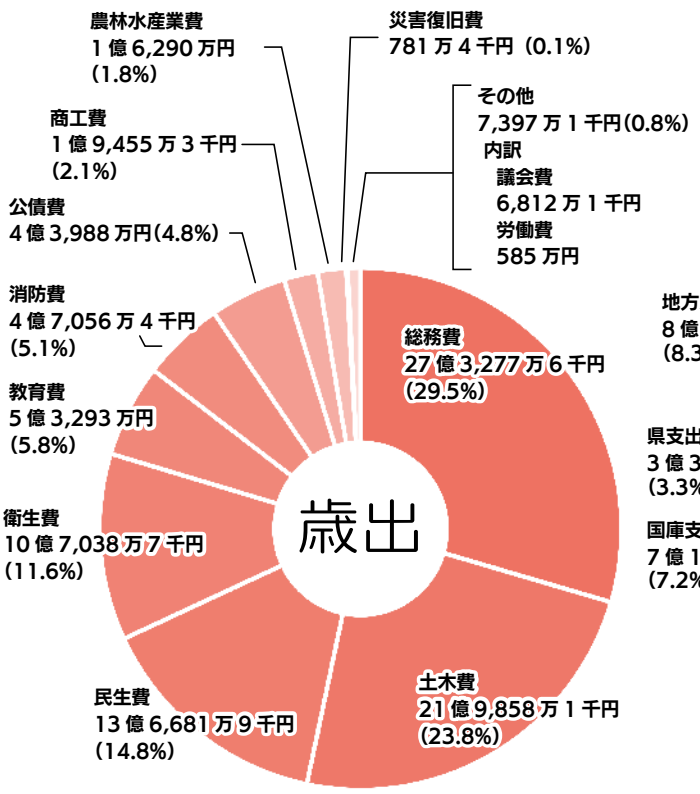
令和７年度　湯沢町の決算状況

９月定例議会において令和７年度決算が認定されましたのでお知らせします。

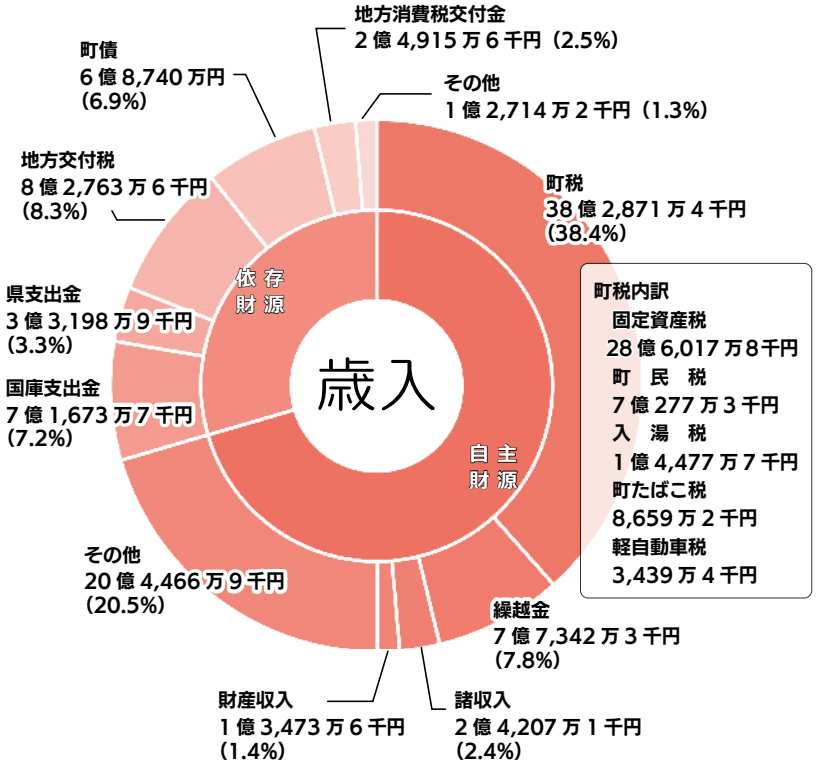
一般会計

令和７年度の一般会計決算額は、歳入総額 99 億 6,367 万３千円、歳出総額 92 億 5,117 万５千円となりました。

歳入と歳出の差額７億 1,249 万８千円のうち２億 1,475 万５千円は、令和７年度中に完了しなかった事業のために繰り越した使途の決まっている額であり、これを除いた実質収支は、４億 9,774 万３千円の黒字となりました。



歳出総額
92 億 5,117 万５千円



歳入総額
99 億 6,367 万３千円

令和７年度に行った主な事業

湯沢こころのふるさと基金事業
（4 億５,608 万４千円）

ふるさと納税は町の重要な財源となっており、寄附金の増加を目指しウェブサイトの活用や新たな返礼品の開発に取り組んでいます。令和７年度は 10 億 3,256 万２千円の寄附をいただきました。

新ごみ処理施設建設事業
（1 億 3,184 万４千円）

湯沢町は消防業務や斎場の運営などさまざまな業務を南魚沼市に委託しています。現在、老朽化した可燃ごみ処理施設の更新に向けた事業が行われており、協議により定めた率により湯沢町も建設費を負担しています。新施設は令和 13 年度の稼働を予定しており、今後建設事業が本格化していきます。

道路橋梁新設改良
（5 億 2,805 万６千円）

老朽化した道路や橋梁の修繕、消雪パイプの打替、井戸掘削、ポンプの入替等を行いました。国の補助金や町債の借入を活用し、町の財政的な負担を抑えることも考慮しながら必要なインフラ施設の維持を行っています。

公園施設長寿命化対策
（5,975 万４千円）

公園施設の改修等を計画的に行っています。令和７年度はテニスコート改修、カルチャーセンター外壁改修、舞台機構更新、少年野球場のバックネット更新を行いました。